

協定企業名	株式会社四国舞台テレビ照明
交流行事名	四国舞台テレビ照明協働の森づくり交流活動
開催日時	平成 28 年 11 月 7 日（月） 10:00～14:30
開催場所	土佐備長炭窯元 炭玄 ^{すみげん} 、国立室戸青少年自然の家
主な参加者・人数	四国舞台テレビ照明社員の皆さん（17名）、室戸市（8名）高知県（1名）、 椿油グループ（1名）、炭玄（6名） 総勢 33名
概要	土佐備長炭窯元 炭玄見学、備長炭を使った昼食 BBQ
交流活動の概要	<p>【スケジュール】</p> <p>10:00 吉良川まちなみ第一駐車場集合</p> <p>10:10 土佐備長炭窯元 炭玄到着 開会式 炭玄見学</p> <p>12:15 国立室戸青少年自然の家へ移動</p> <p>12:45 昼食（屋外炊事場でバーベキュー）炭玄さんの備長炭使用</p> <p>14:30 閉会式</p>
当日の様子	<p>今年の「四国舞台テレビ照明協働の森づくり交流活動」は、室戸市で、森の恵である樫の木（ウバメガシ）を使って土佐備長炭作りを行っている炭玄さんの見学と、土佐備長炭を使ったバーベキューを開催しました。</p> <p>【開会式】【炭窯見学】</p>  <p>小松市長から歓迎の挨拶がありました。窯元「炭玄」代表の黒岩さんは、室戸市出身で、“室戸には仕事がない”という周囲の声から“それなら作ってしまおう”と炭玄を立ち上げ、活動されています。</p> <p>【炭窯見学】</p>  <p>室戸の炭焼の歴史や現状、炭玄として炭焼を復活させた思いなど、とても丁寧に教えてくださいました。地域の森林資源を活用することで、森や地域が循環することを実感しました。</p>  <p>土佐備長炭はとても堅く、一定の火力で長時間燃えるため、業務用として高いニーズがあるそうです。普通の炭と土佐備長炭、見た目には分かりにくいですが、持ってみると、重さが全然違いました。消臭などの効果もある備長炭を不織布に詰め、お土産としていただきました。</p>



炭に早く火を付ける方法を伝授。新聞紙を堅くねじり炭の上に。あとは一気にうちわなどで扇ぎます。BBQの際、サッと炭に火をおこせればモテ男になれる！との言葉に、皆さん真剣に聞き入りました(笑)

【カシの木を割る体験】

【昼食：BBQ】



炭の原料となる樫、大きな木は機械を使って適度な大きさに割ります。



その後、室戸青少年自然の家に移動し BBQ 開始！昼食には炭玄や地元の椿油グループの方々も参加。ナスやピーマンは丸焼きにするのが美味しいと聞き、半信半疑で実践。意外でしたが、丸焼きの方がジューシーで美味しかったです。お肉や室戸産の新鮮野菜の他、キンメダイや炭入り焼きそば、焼き芋も振る舞われ、楽しい昼食となりました。

【記念撮影】



四国舞台テレビ照明の皆さん、関係者の皆さん、ありがとうございました。